HOKKAIDO UNIVERSITY

Title	これまでの成果と今後の展望 ： WHO研究協力センターとしての役割
Relation	北海道大学環境健康科学研究教育センター主催　WHO環境化学物質による健康障害の予防に関する研究協力センター指定2周年記念　環境と健康に関する市民講演会 「これまでの成果と今後の展望～WHO研究協力センターとしての役割～」 2017年11月20日(月)開催（北海道大学遠友学舎談話ラウンジ）
Issue Date	2017-11-20
Doc URL	https://hdl.handle.net/2115/67892
Type	other
File Information	SW2017 CEHS flyer-1.pdf

Hokkaido University Collection of Scholarly and Academic Papers : HUSCAP

北海道大学 環境健康科学研究教育センター主催

WHO 環境化学物質による健康障害の予防に関する研究協力センター 指定2周年記念
環境と健康に関する市民講演会

HOKKAIDO UNIVERSITY
Center for Environmental and Health Sciences

WHO Collaborating Centre for Environmental Health and Prevention of Chemical Hazards

北海道大学 サステナビリティ・ウィーク2017
Hokkaido University Sustainability Weeks 2017

フェスタ 国立大学2017

これまでの成果と今後の展望
～WHO研究協力センターとしての役割～

2017年11月20日（月） 定員50名 要 事前申込み 参加費 無料

13:30～16:00（13:00開場）

◆会場　北海道大学　遠友学舎　談話ラウンジ

◆司会
田中　俊逸（北海道大学　大学院地球環境科学研究院 兼 環境健康科学研究教育センター）
山内　太郎（北海道大学　大学院保健科学研究院 兼 環境健康科学研究教育センター）



遠友学舎：札幌市北区北18条西7丁目
地下鉄南北線「北18条駅」下車　徒歩10分

■活動報告

岸　玲子（北海道大学　環境健康科学研究教育センター 兼　WHO 環境化学物質による健康障害の予防に関する研究協力センター）
「WHO研究協力センターとしての過去１年の活動を振り返って」

■講演

Rokho Kim（WHO WPRO）（ビデオ講演）
英語（同時通訳）
「WHO in Western Pacific Region and future partnership with WHO collaborating centres in achieving SDGs」
(西太平洋地域におけるWHOとSDGs達成のためのWHO研究協力センターとの将来のパートナーシップ)

荒木　敦子（北海道大学　環境健康科学研究教育センター 兼　WHO 環境化学物質による健康障害の予防に関する研究協力センター）
「環境化学物質による健康影響：研究からWHOCC活動へ」

喜田　宏（北海道大学　人獣共通感染症リサーチセンター　兼　WHO 人獣共通感染症対策研究協力センター）
「北海道大学人獣共通感染症リサーチセンターのWHOCCとしての活動」

高野　剛（北海道大学　国際部国際連携課）
「北海道大学におけるJICAとの連携協力～これまでの活動事例と今後～」

■パネル展示

会場内に研究や活動を紹介するポスターを掲示します。
講演後に研究者との交流や質疑応答の時間を設けます。



■申し込み・問い合わせ

北海道大学　環境健康科学研究教育センター　　担当：高橋・荒木
TEL　011-706-4746　/　FAX　011-706-4725　/　E-mail　info@cehs.hokudai.ac.jp
URL　http://www.hokudai.ac.jp/international3/sustainability/week/2017.html

申し込みはTEL・FAX・E-mailまたは、上記URLの「参加申し込み」まで。　*座席に余裕がある場合のみ当日参加を受け付けます。

後援　札幌市／札幌市教育委員会／JICA北海道
本市民講演会は北海道大学サステナビリティウィーク2017の協賛企画です。

【グリーンMICE推進奨励賞】受賞！環境にやさしい運営を心がけています。
駐車場はありませんので、公共交通機関または自転車をご利用ください。WARM BIZ実施中！暖かい服装でおこしください。